

タイトル:「高齢者の心理臨床と臨床心理士・公認心理師への期待」

本研修会の意義－平成 29 年 9 月現在、日本の高齢化率は約 28%、後期高齢者人口の増加とともに要介護者と認知症者の増加、それを支える介護負担を軽減するには家族成員では間に合わず、地域での支え合いのシステムの構築が改めて問われています。そのような状況において、高齢化した利用者・患者・在宅生活者の「こころの支援」を担う心理士(師)は、どのような資質と援助方法を備えれば良いのかについて、参加者とともに考えていくことを目的としています。平成 30 年度からは、公認心理師の国家試験も始まりますが、その学習領域として人生後半期の心理学分野(生涯発達心理学、老人心理学、福祉心理学、障害者心理学など)が位置づいています。本研修では、福祉施設、医療機関、地域活動において既に高齢者のケアに携わっている方々、今後においてこの分野の仕事に就くことにご関心のある方々を対象に、高齢者分野で働く臨心士・公認心理師が担うべき今後の課題について共に考える機会とします。(福祉分野理事:青木紀久代、植木田潤、大西紀子、谷口幸一)



時: 平成 30 年 1 月 8 日(成人の日)

所: 横浜市・港北公会堂 第 2 会議室(募集人員 50 人まで)

〒222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 26-1

東急東横線「大倉山駅」 徒歩約 7 分。大倉山駅改札を出て左方向の商店街を抜け、綱島街道を渡り右方向。

受付時間:9:30-10:00 同公会堂・第 2 会議室前(2 階で受付)

研修会開始－開催挨拶:(福祉分野理事) 10:00- 10:10

午前の部－講義①(10:10～12:00)

「高齢者の心理臨床－現状と課題」(講義・質疑)

(講師:長田由紀子先生・聖徳大学心理・福祉学部 教授)

休憩: 昼食・会員交流の機会 (12:00-13:20)

午後の部 I－講義②(13:20-15:10)

「認知症の特徴と心理的ケア」

(認知症の特徴、検査法・治療と心理的ケアの基本)(講義・演習・質疑)

(講師:長田久雄先生・桜美林大学大学院老年学研究科教授)

休憩: 15:10-15:20

午後の部 II－グループワーク「高齢者領域で働く臨心士・公認心理師が担うべき今後の課題について共に考える」(15:20-16:40)(進行・福祉分野理事全員)

閉会挨拶: (16:40-16:50) (高齢者分野担当理事:谷口) **解散:16:50**

講師の所属・略歴:

***長田久雄先生**－桜美林大学大学院老年学研究科教授。専攻・老年心理学。博士(医学)

早稲田大学大学院文学研究科修了。元東京都老人総合研究所（現東京都健康長寿医療センター研究所）心理・精神医学部研究助手、前東京都立保健科学大学（首都大学東京健康福祉学部）教授。神奈川県臨床心理士会正会員。元日本老年社会科学会会長、現日本認知症ケア学会副理事長。

主な著書:

・日本心理学会監修、長田久雄・箱田裕司編、超高齢社会を生きる－老いに寄り添う心理学、誠信書房、2016

・長田久雄、人の老いと認知症、一般社団法人日本認知症ケア学会編、認知症ケアの基礎、認知症ケア標準テキスト改定4版、ワールドプランニング、2016

・長田久雄、家族のココロを軽くする認知症介護お悩み相談室、中央法規、2014

・今井幸充・長田久雄著、認知症のADLとBPSD評価測定、ワールドプランニング、2012

・長田久雄・佐藤美和子、BPSDの理解と対応、日本認知症ケア学会編、認知症ケア基本テキスト認知症の行動・心理症状の考え方、ワールドプランニング、2011

***長田由紀子先生**－聖徳大学心理・福祉学部教授。専攻・生涯発達心理学(とくに成人期以降)。博士(保健学)。日本女子大学大学院修了。元東京都老人総合研究所（現東京都健康長寿医療センター研究所）心理・精神医学部研究助手、神奈川県臨床心理士会正会員。

主な著書::

・時間と人間 2011 新曜社 (分担執筆)

・よくわかる高齢者福祉 2010 ミネルヴァ書房 (分担執筆)

・認知症の理解 2008 建帛社 (分担執筆)

参加料: ①県士会会員は3,000円。②神奈川県臨床心理士会の会員以外の方は5,000円。なお応募者多数の場合は、①→②の順に優先受講とさせていただきます。

参加の事前登録期間締切日は、2017年12月25日(月)まで。会費は当日に会場にて支払ってください。その際に、本人確認のために臨床心理士資格登録証明書と事前参加登録承認の受付済み文書メール(内容のコピー)をご持参ください。

応募要領: 申し込み専用メールアドレス：fukushi_kenshu@ksccp.jpに「福祉分野研修会申し込み」として、①氏名、②臨床心理士登録番号、③所属、④県士会会員の有無を記入のうえ平成29年12月25日(月)までに、上述のメールアドレス宛にお申し込み下さい。

研修ポイント:本研修会は、(財)日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士教育・研修規定別項2条(2)に基づき、ポイント取得対象になります。当会より一括して申請しますので、当日の研修証明書は発行いたしません。

その他:会場は、飲食禁止です。昼食は会場周辺、大倉山駅周辺にてお願いいたします。

お問い合わせ先: fukushi_kenshu@ksccp.jp (申込み専用アドレスと同じです)